

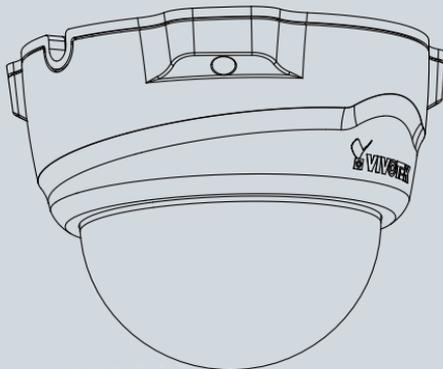


FD8131V Fixed Dome
Network Camera

Quick Installation Guide

English | 繁體中文 | 簡體中文 | 日本語 | Français | Español | Deutsch | Português | Italiano | Türkçe | Polski | Русский | Český | Svenska | العربية

H.264 • Vandal-proof • IP66



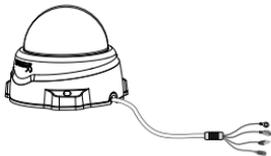


インストール前の注意

- 煙や異常なおいにおいが付いたら、直ちにネットワークカメラの電源を切ってください。
- ネットワークカメラをテレビやオーブンなどの熱源の傍に設置しないでください。
- ネットワークカメラを直射日光にさらさないでください。
- 不安定な場所にネットワークカメラを置かないでください。
- ネットワークカメラを分解しないでください。
- ネットワークカメラに針のような物を差し込まないでください。
- ネットワークカメラを水気のあるところに置かないでください。ネットワークカメラが濡れたら、直ちに電源をオフにしてください。
- 使用温度については、ユーザーマニュアルを参照してください。
- ネットワークカメラを湿度が高くなるところに設置しないでください。
- 雷が鳴っている時は、ネットワークカメラに触れないでください。
- ネットワークカメラを落とさないでください。
- ケーブルまたはケーブルグランドなどの防水部品を置き替えるか、または適切にインストールすることができない場合、当社のIP65/66/67の保証は無効になります。

1 パッケージ内容の確認

● FD8131V



● アライメントステッカー



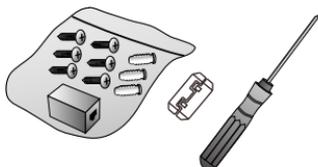
● ソフトウェアCD



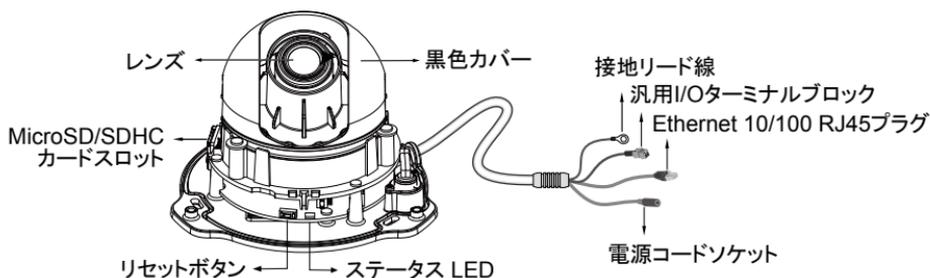
● クイック インストール ガイド / 保証書



● RJ45 メス / メスカプラー / ドライバー / ねじ / クランプ コア

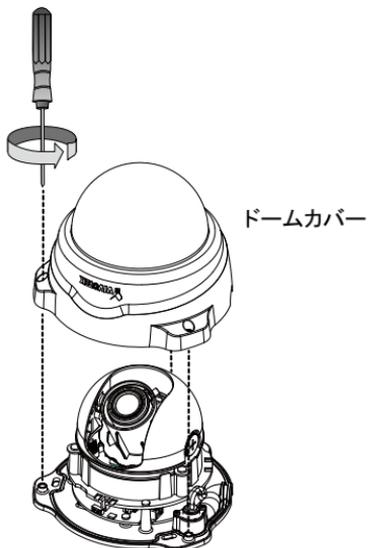


2 各部の説明



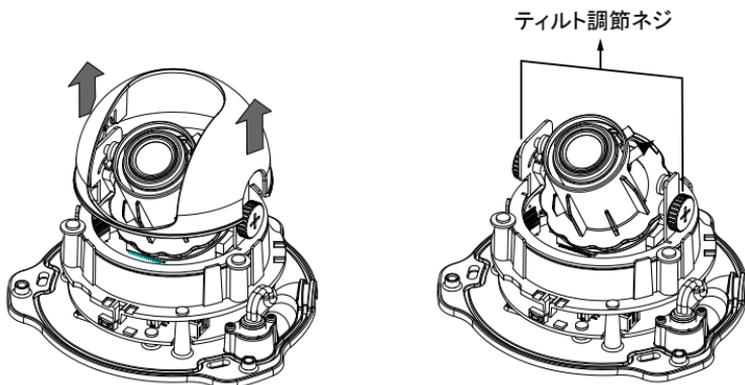
3 ハードウェア・インストール

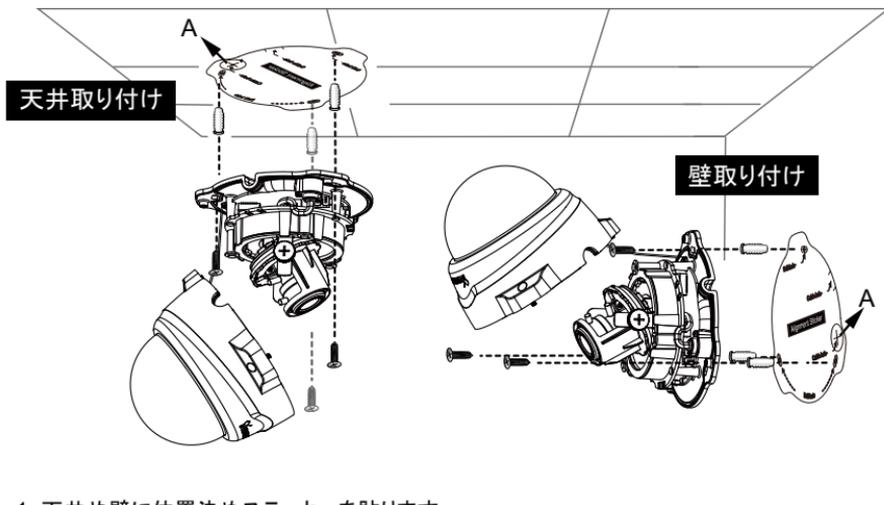
まず、下記の手順に従ってドームカバーを取り外します。



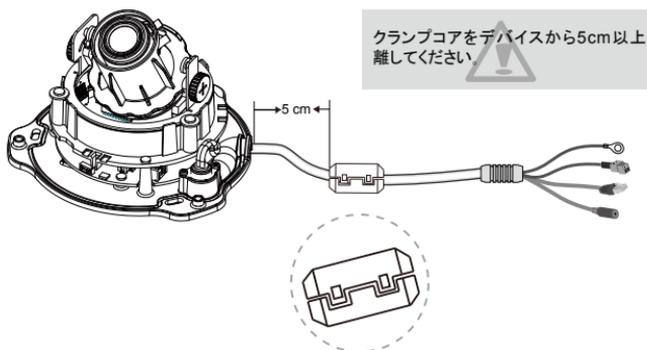
カメラを設置する前にMACアドレスを書き留めておいてください。

それから下図のように黒いカバーを取り外します。





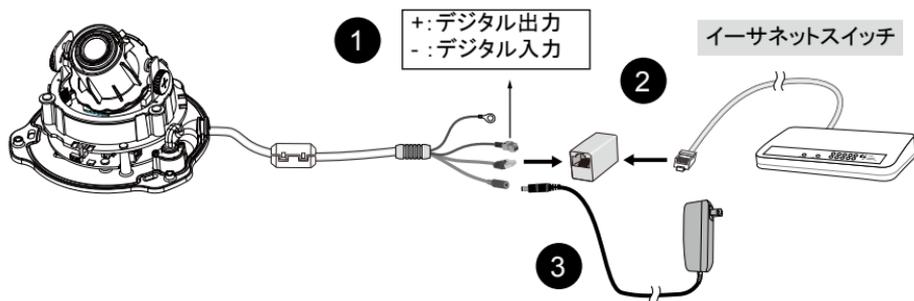
1. 天井や壁に位置決めステッカーを貼ります。
2. ドリルで天井や壁にステッカーの穴2つに対応するガイド用の穴を開けます。
3. ネットワークカメラは天井や壁を通した、または側面からのケーブルと設置できます。ケーブルを天井や壁に通す場合は、上図のようにケーブル穴Aを開けます。
4. 同梱されているプラスチックの留め具をその穴に打ち付けます
5. カメラベースの2つの穴を天井や壁のプラスチックアンカー2本に合わせ、ドライバーを使って付属のネジで固定します。
6. EMI輻射に対抗するため、ケーブルの上に付属のクランプコアを留めます。



4 ネットワーク デベロッパー

汎用接続(PoEを持たない)

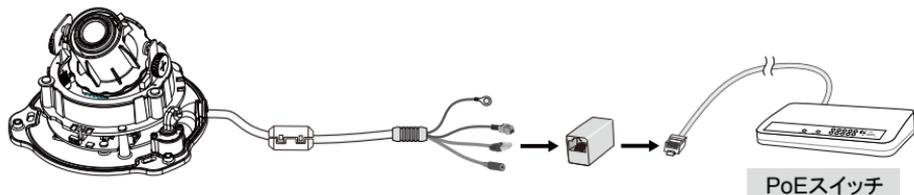
1. 外部DI装置を使う場合は、汎用I/Oターミナルブロックから接続します。
2. ネットワークカメラをスイッチにつなげるには、RJ45メス/メスカプラーを使用します。
PCにネットワークカメラがつながっている場合、カテゴリ5クロスケーブルを使用します。
3. 電源ケーブルを使ってネットワークカメラをコンセントにつなげます。



パワー・オーバー・イーサネット(PoE)

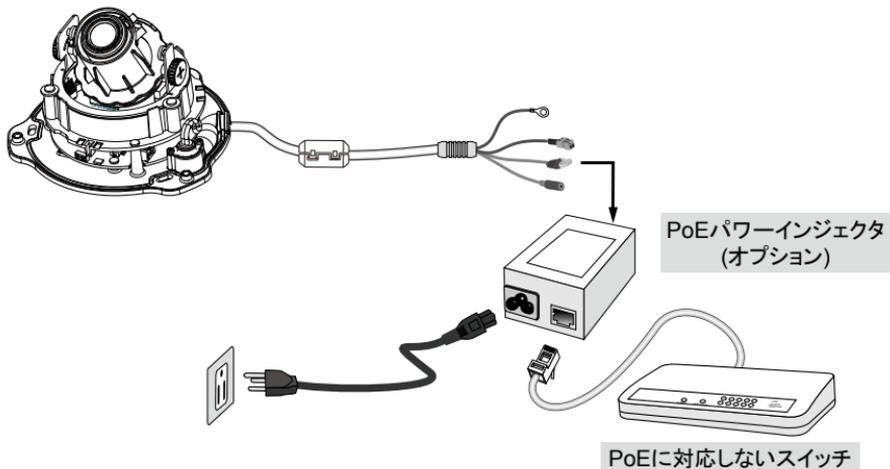
● PoE対応スイッチを使用する場合

カメラはPoEに適合しているため、電源およびデータ送信を一本のイーサネットケーブルによって行うことができます。イーサネットケーブルでカメラをPoE対応スイッチに接続するには、以下の図を参考にしてください。



● PoEに対応しないスイッチを使用する場合

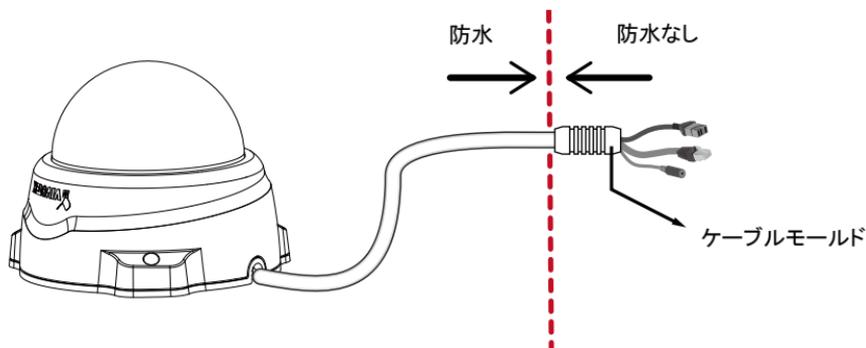
PoEパワーインジェクタ(オプション)を使用して、カメラとPoEに対応しないスイッチを接続してください。



重要:

カメラおよびカメラの端のケーブルグランドは防水ですが、反対側の故モールドは防水ではありません。

ケーブル端部を通して水が漏れるのを防ぐために処置は、膨張フォームシーラント、パテ、その他の措置が必要です。カメラのケーブルグランドも、その防水機能を果たすためには確実に固定されるべきであることにご注意ください。



5 IPアドレスの割り当て

1. ソフトウェア CD の Software Utility ディレクトリから「Installation Wizard 2」を実行します。
2. プログラムが、あなたのネットワーク環境の分析を行います。あなたのネットワークが分析された後、「Next」ボタンをクリックしてプログラムを続行してください。
3. プログラムは同じLAN上で VIVOTEK ビデオレシーバー、ビデオサーバー、またはネットワークカメラを検索します。
4. 短い検知時間の後、メインインストール画面がポップアップ表示されます。MACアドレスのうち、カメララベルまたはパッケージにあるシリアル番号に印刷されたものをダブルクリックして、ネットワークカメラのブラウザ管理セッションを開きます。

6 使用可能

1. ネットワークカメラのブラウザ管理セッションは下図のように表示されます。
2. カメラよりライブ画面が表示されます。複数のカメラで構成された環境では、ソフトウェアCDから32チャンネル録画ソフトウェアをインストールできます。インストールの詳細は、関連ドキュメントをご参照ください。

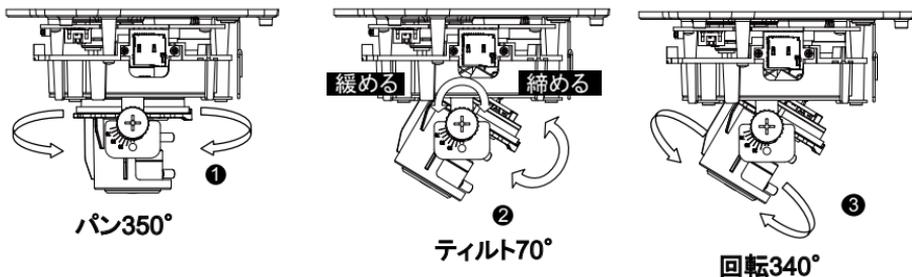


設定の詳細は、ソフトウェア CD のユーザーマニュアルを参照してください。

7 レンズの調整

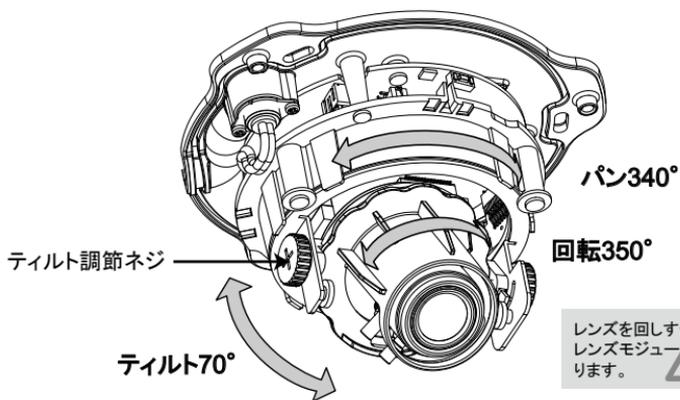
カメラから捕捉された画像に基づいて、カメラのレンズを表示したい方向に向けます。

1. レンズモジュールを左右に回転させます。
2. カメラ両側のティルト調節ネジを緩め、レンズモジュールを上下に傾けます。完了時にネジを締めます。
3. レンズを画像の方向に調整します。



3軸機構設計

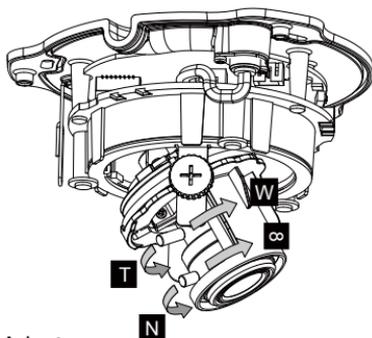
高性能3軸設計により、天井設置でも壁設置でも非常にフレキシブルで簡単なハードウェアのインストールが可能です。



レンズを回しすぎないでください。カメラレンズモジュールが故障する恐れがあります。

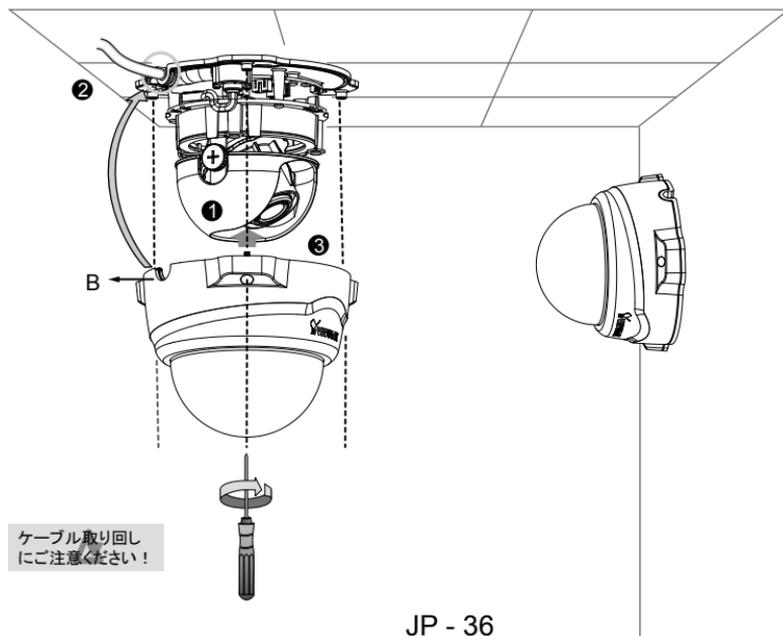
ズーム倍率と焦点範囲を調節します

1. ズームコントローラのねじを抜いてズームファクターを調整します。完了したら、ズームコントローラを締め付けます。
2. フォーカスコントローラのねじを抜いてフォーカス範囲を調整します。完了したら、フォーカスコントローラを締め付けます。



8 終了

1. 黒いカバーの内側をレンズ両端の切り欠きに合わせ、黒いカバーを固定します。
2. ケーブルを天井や壁に通す場合は、ケーブル穴から整然と行います。ケーブルを側面から通す場合は、プレートBは取り外してください。
3. 下図に示すようにドームカバーをカメラに取り付けます。間違った向きにすると、ドームカバーは取り付けられません。サイドカバー(または側面の切欠き)をケーブルがカメラから出る所に合わせます。ドームカバーを押して、カメラに密着させます。
4. 最後に、カメラのあらゆる部分がしっかり設置されていることを確認します。



ケーブル取り回し
にご注意ください！

P/N:625018600G Rev. 1.0

All specifications are subject to change without notice.
Copyright © 2012 VIVOTEK INC. All rights reserved.



VIVOTEK INC.

6F, No.192, Lien-Cheng Rd., Chung-Ho, New Taipei City, 235, Taiwan, R.O.C.
| T: +886-2-82455282 | F: +886-2-82455532 | E: sales@vivotek.com

VIVOTEK USA, INC.

2050 Ringwood Avenue, San Jose, CA 95131
| T: 408-773-8686 | F: 408-773-8298 | E: salesusa@vivotek.com